



日六十月五 刊日 第三千七百九十九號

座講識常 スフィンクスは希代の神話にあり獅子の面有異の怪物で埃及に其の石像が現存してゐる由

### 壯丁で見る郷土色 濱通三郡の各様性

#### 相馬は温良だが双葉はソ暴 石城郡の壯丁は柔弱

石城郡の壯丁検査は明十七日 からは平町は本月末まで青年の出入に賑はふが隣郡双葉相馬に於ける約千五百名の本年の検丁成績は身長に於ける例年の通り幾分の伸びを見せたが体重がその割合でなく花柳病は昨年より殖えてトホホムは僅少減じた本年殊に目立つて見えるのは在籍壯丁は殖えてゐるのだが出寄者が多いのと志願者が少なかったことである思想は漸次堅實に向

### 非常時に目ざめた女性 男子に遅れまい發奮

#### 石城郡中堅農講に五名の入所 其爲め農會で女子部創設

石城郡中堅農講は六回の卒業生三百七十七名を出してゐるが之れ等の卒業が各町村に於て其の名に背かず農事の改良精勵に中堅をなしてゐるので本年の入所生は實に百十名に達した其上に感心されるものは男子に遅れまいとする農村女性の發奮で而も自發的に左記五名の入所者があるため農會では之れを別に取扱ひ中堅農講女子部を創設し少なくとも十名以上位に指導講習を行ふ方針で目下入所者を

### 平町會は 廿三日頃

注目される地下問題 平町一般町民から注目されてゐる地下採掘問題の町會は來る二十三日頃の模様であるが同會には匡政工事制當による土木費の更正豫算その他も提出される

### 大本教の布教師が 急行車で大あばれ

#### 泥酔の結果隣席旅客に妨害し 平驛で引下されて檢束

京都府綾部町宇野大本教本部布教師青森生れの田端清三郎(四)は昨十五日午後十時半上野發の青森行急行列車に乘車し車内でビールを飲酒あふり泥酔の結果隣席旅客に妨害し或は妨害をなす傍若無人の行爲に車掌から屢々注意を受けてたが更に改めず水戸驛で下車

### 不發の爆薬を引出し 摩擦爆發で大火傷

#### 両眼失明の重傷に生命は無事 昨十五日入山の第四坑で

石城郡湯本町の湯本字日渡西野一七居住入山炭礦採炭夫大沼郡中野川村大字中野字居平六二六生れ二瓶操(三)は昨十五日午後三時頃同坑第四坑内で發破作業中四本を裝填した爆薬の中一發が不發のため

### 立毛審査の 一毛作成績の

廿一日の兩日 上野野兩村で 石城郡上野野及び入野野二ヶ村の二毛作は案額上野野五町歩入野野一町五反歩大野五町歩入野野二町歩上野野九町歩紫雲英上野野二町歩入野野八町歩である右に對して來る二十日二十一日の兩日農會に於て發育管理收穫豫想等の立毛審査を行ふ管だが石城郡内に於ける同作付面積は案額百五十町歩、大麥畑千八百一町五反歩、田四百九町歩、紫雲英五百一十町歩である

### 愛婦有志の 懇親會

今十六日脚蹴隊 平町愛國婦人會に於ける本年の有功者は左記十二名で過般東郡に於ける總會に親授された其の東道役を勤めた酒井參興(助役)鈴木同會書記の慰勞

### 地下採掘の 可否に就て

愛町生投 而も充墳法は相當の費用を要し殊に、シ砂充墳法に至つては多額の費用を要するから營利會社では實行困難又は不可能の場合が多く、我國の礦山の實際を見てもシ砂充墳法は勿論、手力充墳法すら殆んど實行されてゐない(厚見氏澤村氏)さうである、尙シ砂

### 煉炭一場の 火事

今朝新川町で 平町新川町三六煉炭製造業菊地交見(三)方向所製工場から今十六日午前三時頃出火したのを近隣の鈴木義雄及び渡邊秀一が発見し急を告げて消火に盡し大事に至らなかつたが發火期を控へた多量の仕込み全部が工場内に火となつた猛烈な煙はトタン張りの中に見えつゝ消火容易でなく三台の自動車ポンプにより漸く鎮火した原因は工場内の乾燥籠からで損害は僅かに三十圓である

### 卒業生の 中堅農講の

三百七十七名 石城郡農會が力を入れてゐる中堅農講卒業生が各町村に中堅農講を認められて來たことは別項所報の如くであるが卒業生三百七十七名の各町村別を上げれば左記の如く同生徒の數と其の地の農業成績が正比例してゐるのも力強い事實である

### 高商出身の 無談家出

五十圓の懸賞 附で投査願 充墳法は經費以外に、當該礦山附近に適當な充墳材料を得ることが出来ないため、又は採掘方法關係上實行不可能な場合も少なくない、この學者の言にも注意する必要があるからであり、二つにはたとへ法律上賠償請求権があつても立證が困難であり個人としてその困難なる訴訟に到底堪へ得ないからである、だから何處の營利會社も社會的非難攻撃の前にのみ漸くの答は自ら明らかであると信じて、之で筆を擱く(終り)

六鹿島一六 内郷二二 植田一〇 湯本一〇 錦九 入野野九 好間七 永戸七 上野野六 下小川七 山田五 川部五 江名五 田人四 小名濱四 四倉四 豊間一 玉川一(以上)

世界館 十七日より 松竹下加茂オールドキー 藤井貴 水久保澄子主演 阪井貴 水久保澄子主演 王道花の巻 松竹下加茂オールドキー (二)燈籠 監督：笠原良之助 主演：林長二郎 飯塚敏子 飯田蝶子 平 千恵子 風雲 後藤 櫻井 日活現代劇「街の灯」 監督：吉村廉 主演：海江田 藤二 琴糸路 佐久間妙子 全勝日活オールドキー 「舞次喜多」 監督：清瀬五郎 主演：高瀬實業 田村 邦雄 澤田清 山路ふみ子

# 果樹の根

## 群に就て (二)

磐城石城分場長

果樹地上部の習性に就ては観察する機会が多いので比較的によく了解されて居りますが地下部即ち根群に就てはあまり注意されてないものであります。然し誰でも考へて見れば地上部の生育は結局根群の作用に支配されてゐることに気がつくと思ひます。土壌採取ひや施肥の方法を合理的にするためには果樹の根に關する知識を必要とするのであります。

根の作用としては果樹体を土壌に固着させること、水分及び水に溶解してゐる無機養分を吸収すること地上部で生産された同化生産物を貯蔵すること等であり、

根の出來方を見るに種子の發芽の際に先づ現はれる幼根は眞直ぐに地中に延びてこれが大きくなるといはゆる命根となるのであります。この命根が生長するにつれてその先端からある隔たりを持つた部分から側根が出るわけであり、これは命根とはある角度をもつた方向になります。これが更に何回にも分れて圓錐形を逆にした様な形となり土壌中に廣がるのであります。然し樹がなくなれば圓錐形の莖部が甚だしく廣まつた形になるわけであり、これが移植の際に命根の先端が失はれるか又は曲げられるならば多数の命根が主根に代つて生じ、これが眞直ぐに土壌中に伸長して多くの普通であり、挿木で繁殖した場合の根の伸長

もこれに似て居ります。殆んどすべての果樹は水出酸葉の供給などが適當で且つ温度が適當であるならば幹の枝の任意の部分から再生的の根を發生し得る力を持つて居るのであります。

平町 藤沼醫院 電話五〇七番

パラソルと日傘 ツルヤ 例年御定評を頂く当店特選の 優秀な新柄を豊富に取揃ひて

自家醬油製造 諸原料(大豆、小麦)大勉強 特約販賣 山野邊藥局 平町五丁目角

産科 婦人科 長木村寅次郎 外科 醫學博士内木宗八 藥局 藥劑師玄蕃彌一 平町新川町九一 入院隨意 病室完備 木村病院 電話一六四番

磐城名産特賣所 御土産物には郷 石城みやげ 七濱の生産品 地元産の果實 平みやげ 名菓各種 土の名産が第一 前驛町平

内科、小兒科 大森醫院 醫學士 大森勇 平町南町 電話二五八番

高橋屋 食品店 平町五丁目

牛も豚も優良品の自慢 肉の御 用命は 三三三屋 平町 田町 新いわき新聞社 印刷部

安田系統の帝國海上 帝國海上火災保險株式會社 代理店 關内正一 平町二丁目 電話一六番 事務取扱者 阿部助次郎

河田鐵工場 河田梅吉 營業所 福島縣平町七丁目 電話三二九番 二九五番 本支店 仙臺市大町三丁目

(磐城共濟病院) 福島縣平町電六四一 院長 山謙 副院長 五十嵐雄二 産婦人科 醫學士 齋藤七五三男 外科 醫學博士 齋藤七五三男 皮膚泌尿科 醫學士 前澤 器病科 花柳病科 醫學士 山謙 光線科 醫學博士 石山 衛生試驗所 技術員 高石 藥局 藥劑師 吉本 後山 事務局長 鈴木 本寶 雄平 雄

入院 應需 明雲堂眼科醫院 平驛前 電六六九番

弘法大師 千百年祭 『牡丹觀覽會』 團體募集 會期五月廿日(日曜) 會費一圓卅錢 (平、四倉片道汽車賃、料理券別、瓶酒付、護照札) 申込所 三丁目阿源、四丁目印、田町初音、南町玉よし、二丁目魚沼、一丁目藤寅、胡麻澤佐藤寛三